



- 会長／山岸邦太郎
- 副会長／濱 毅・守屋麻里
- 幹事／笠原新太郎
- R 情報(会報)委員長／小口国之

- 事務所／岡谷市中央町 1-4-1 ・ Tel/0266-22-6939 ・ Fax/0266-23-6939
URL:okayarc.org ・ Email:okayarc@bz04.plala.or.jp
- 例 会／毎週火曜日 PM12:30 ホテル岡谷

第 2949 回例会 2021 年（令和 3 年）10 月 26 日(火)

点 鐘：山岸邦太郎 司 会：今井康善
斉 唱：我等の生業
ラッキーNo：NO. 20 山岡俊幸
ビジター：ガバナー補佐事務局幹事 小池富彦様

* 諏訪グループガバナー補佐事前訪問 *

会長挨拶

本日はガバナー補佐事前訪問例会です。会長あいさつの前に、お客様のご紹介をさせていただきます。初めに R I 2 6 0 0 地区諏訪グループ三井新成ガバナー補佐様です。次にガバナー補佐事務局副幹事の小池富彦様です。後ほど、卓話と例会終了後のクラブ協議会がございますので、よろしく願いいたします。

さて、一昨日の日曜日にエコロータリークラブさんと合同で、ロータリー奉仕デーを実施しました。これは、R I シェカール・メータ会長の重点方針の一つで、ロータリー奉仕デーの開催と掲げられており、二つ以上のクラブで計画されたもので、参加者の少なくとも 25% 以上はロータリー会員ではない方を入れて行いなさいとなっていましたので、エコクラブさんと相談して、市役所周辺の美化活動をボーイスカウト、ガールスカウトさんに声掛けして行う計画としました。

当日は寒い朝になってしまいましたが、7時開始で、当クラブより 26 名、エコクラブ、ボーイ・ガールスカウト合わせて約 80 人前後の方に集まいただきました。

市役所周辺には、あまりゴミがないと思われましたが、皆さんが一生懸命にゴミを見つけて拾っていただき、それなりの量を拾う事ができました。ゴミ拾いだけでなく、掲示板、ベンチ、看板と等の拭き掃除も行っていただき、市役所周辺がキレイになったと思います。

その時に、蚕糸公園の落ち葉拾の片付けをエコクラブさんが担当して行いましたが、終わった時に蚕糸公園内に、岡谷クラブの 20 周年記念時に設置した時計台があると聞きました。だいぶ古くなってきており、傷んできていると話もありましたので、近いうちに見に行つてこうようかと思っています。実際、そのような物があるとは知りませんでした。

参加していただいた皆さんには、早朝で寒い中を、ありがとうございます。何とかロータリー奉仕デーを行う事ができて良かったです。今日はガバナー補佐事前訪問例会です、三井ガバナー補佐の話や、クラブ協議会もごさいますので、しっかりと話を聞いていただければと思います。本日もよろしくお願いたします。

幹事報告

- 次週11月2日は、指定休会日です。
- 次回は11月9日、桑澤ガバナー公式訪問となります。



国際ロータリー第2600地区 諏訪グループガバナー補佐 三井新成 様

皆様、こんにちは。今年度ガバナー補佐を仰せつかりました、富士見ロータリークラブの三井新成と申します。このような大役をいただき、やっと4ヶ月が過ぎようとしています。各クラブを訪問させていただく中で其々のクラブのご事情、活動内容などをお聞きしております。どのクラブも非常に元気にやっておられて感謝申し上げます。

諏訪グループの活動の発展と、会員相互の親睦を計るために努めさせていただきますが、何分にもロータリー経験の浅い私でございますので、皆様のお力をお借りして一年間努めさせていただきます。

今年度がスタートしてすぐに長野日報社より、ロータリークラブとライオンズクラブとの地区ガバナー対談に於いては、各クラブ会長幹事様、会員様のご理解をいただき、広告を出させていただきます。加えて8月の岡谷市川岸地区、9月の茅野市土石流災害に対し2600地区桑澤ガバナー様に、災害対策支援金の拠出申請をお願いし、地区・クラブより支援を実行させていただきました。会長幹事様にはご足労をいただき、誠に御礼申し上げますと共に、ここに報告させていただきます。

10月14日には、岡谷RC、岡谷エコRC、諏訪湖RCによる三クラブ合同夜間例会にクラブ訪問させていただきました。其々の会員の皆様と個々にお話はできませんでしたが、三クラブの活気ある雰囲気味わう事ができました。大変ありがとうございました。

さて、2021 - 2022 年度シェカール・メータ RI 会長は「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」をテーマに掲げ、その為の三つの重点方針を唱えました。

また、桑澤ガバナーはRI会長の方針の下、今年度の地区目標を「繋がりを保ち、交流と奉仕を充実させよう」といたしました。繋がりの強化、奉仕活動の女性会員の増強と役割の重要性、積極的な広報活動とビジュアルアイデンティティ（見た目の特徴づけ）を活動重点項目に掲げられ、イメージ向上と会員増強を実施するとしています。

貴クラブにおかれましては、コロナ対策を駆使しこの難局を乗り切っていただき、既にリモート例会も実施されていると報告がございましたので、この生業を保ち、交流と奉仕が実現しますようお願いいたします。

これより桑澤一郎ガバナーの基本方針を説明させていただきます。

繋がりを保ち、交流と奉仕を充実させよう

1. 繋がりの強化(ロータリアン同士、ロータリーファミリー、そして社会との)

Covid-19により私たちの生活は大きく変化しました。そして多くのことを学びました。繋がりは目に見えないウィルスや突然襲う災害でもろくも断ち切れてしまうことを。そして人間の得たテクノロジーは、使い次第で未知の厄災による行動制限にも対応可能であることも学びました。

奉仕活動の継続や、会員同士の繋がりの基本である例会の継続、このことを実現するための一助としてのオンライン環境の整備をして下さい。既に環境が構築されているクラブは、「全員のオンライン環境」を実現するために、クラブ内委員会を中心に会員同士が助け合うような風土の形成に努力して下さい。オンライン化やデジタル化は、コロナ後の社会でも繋がりを強固なものにする上で必要不可欠なことです。

また、ロータリーファミリーや社会との繋がりを強化するための「ロータリー奉仕デー」の実施に向け、ガバナー補佐と連携し、クラブでの実施のサポートを行います。

2. 女性会員の増強と役割の重要性

メータ会長の重要方針に「女子のエンパワメントの向上」とありますが、ここでいう女子とは主に児童から未成年の女子を差し、発展途上国に多い児童婚や未就学の問題を捉えております。日本においては多少環境が違いますが、日本は先進国の中でも女性の社会参画や地位の低さが問題となっており、このことについてロータリーも前向きに取り組むべきであると考えます。

女性の機会や地位の向上を目指す取り組みは、女性ロータリアンが考え行動することが重要です。そのためにロータリーに女性会員を増やし、彼女たちが自らの問題として捉えていることの解決策を見出し、実践し、クラブの変革の一助となり、更には社会へのアピールを積極的に行っていただきたいと考えます。

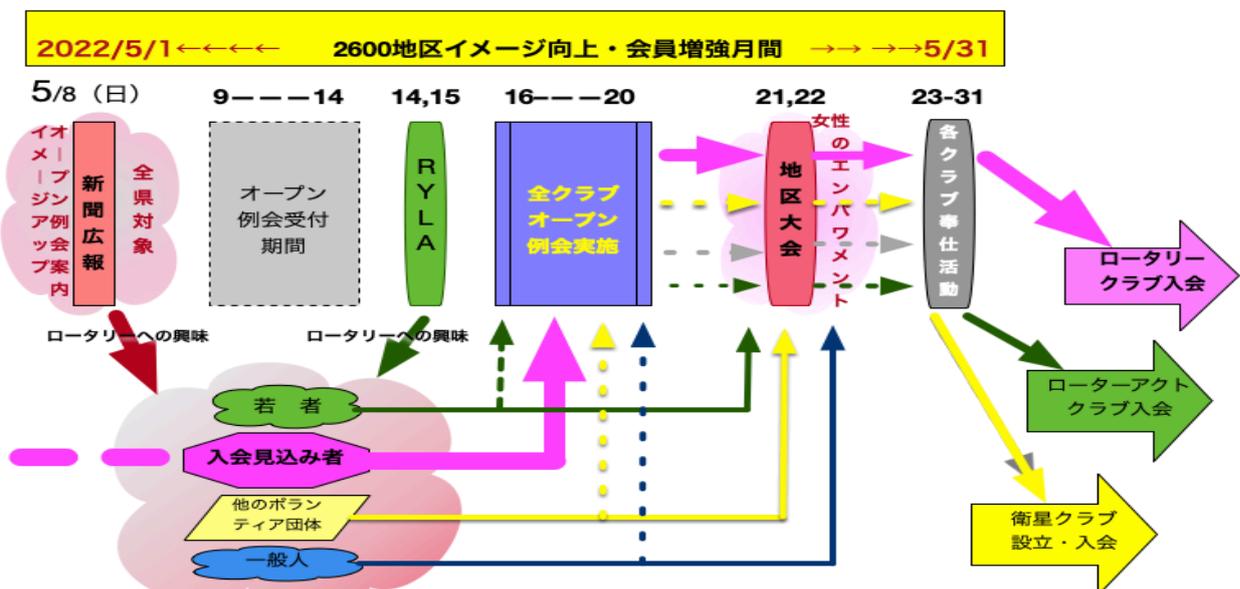
但し、男性、女性にかかわらず会員基盤の充実は引き続き重要課題です。

3. 積極的な広報活動とビジュアルアイデンティティの強化

社会のロータリーへの理解と入会見込み者への正しい理解や動機付けを促進するための広報活動を積極的に推進します。

また、ビジュアルアイデンティティとは、見た目の特徴付けのことです。私たちが、多くの仲間を迎えたり、また多くの人たちと繋がりながら、より大きなインパクトのある奉仕活動を実行するためには、私たちの活動を通じてロータリーに対し理解や共感の意識を持ってもらうことも必要です。奉仕活動をするとき、揃いのジャンパーを着たり、幟を立てたりすることは、私たちの活動を世間に知らせ、活動に共感する人を仲間にする機会を増やします。また例会に出席するときは、ロータリアンであることを示すきちんとした服装や態度が、世間からの尊敬やあこがれを増長します。また自らを律します。

【イメージ向上・会員増強キャンペーン】



5月8日に全県で新聞広報を行います。そこにはロータリーの活動を紹介し、ロータリーへの興味を持たせるような内容に加え、オープン例会やライラ、地区大会の案内も盛り込みます。この広報を通じて、入会見込み者をオープン例会に誘いやすくしたり、ライラへの参加や地区大会への一般参加を促します。この一連の広報活動を通じ、最終的にはロータリークラブやローターアクトクラブへの入会、また衛星クラブ設立に繋がります。

【オープン例会について】

オープン例会とは？そのやり方は？

通常の例会はロータリアンと、時に外部講師をお招きして行っています。

会員候補者（非会員）の方や、又は一般の方が、メンバーと一緒に参加いただくことができる例会を「オープン例会」と呼びます。

やり方は一律に決まっているわけではありません。クラブが独自に、クラブの特徴やアピールポイントを活かしたオープン例会を実施して下さい。

百聞は一見に如かず

ロータリークラブって何？例会では何をやるの？どんなメンバーがいるの？等、非会員の方々はロータリークラブに対して期待と共に不安を感じていらっしゃると思います。

クラブの例会に入会見込み者をお招きして、例会を体験していただくことで期待を満足させたり、不安を解消することが、オープン例会の目的です。

早期退会を招く mismatch も、クラブの雰囲気や活動内容が、事前に紹介者から聞いていたものと違っていったことなどが要因となります。オープン例会にて、会場の様子、会員規模、例会の流れ、メンバーの雰囲気を入会前にご自身の目で見ていただくことで、入会後にギャップを感じる事が減るのではないのでしょうか。

同期がいるから安心感が増す

会員増強に成功しているクラブにその秘訣を伺ったところ、毎年オープン例会を行っていらっしゃるということでした。そのクラブでは、良い印象を持っていただくために、オープン例会の日は、いつもより少し豪華な食事と、飛び切りの卓話者を手配しているそうです。

会員候補者をその都度一名ずつ入会させるのではなく、ある程度人数が揃ったらオープン例会をして同時に入会いただくことで、同期の絆もうまれ、ロータリーでの居心地が良くなったり、退会の抑止力になったりする利点もあります（既に人間関係が出来上がっているグループに、一人で加入するのは緊張するものです）。

各行事を複合的に実施しキャンペーンとすることで効果アップ

「読書週間」「秋の交通安全運動」等は、期日や期間を定めて集中的に促進することで、効果を高めることを期待しています。この手法を採用し、ロータリーの様々な行事と組み合わせることで効果を最大化できるものと考えます。

【ロータリー奉仕デー】

ロータリー奉仕デーを計画するにあたり注意していただくこと

1. 2つ以上のロータリークラブ、ローターアクトクラブ、インターアクトクラブによって計画されたものである（国内、海外は不問）
2. ロータリーの重点分野（一つ又は複数）に一致している活動である
3. イベントへの関心を高めるため少なくとも一つのメディア（FACBOOK、Twitter、地元紙など）で周知をおこなう（事前に）
4. 参加者の少なくとも 25%はロータリアンではない（地域の人を巻き込む）

10月24日（日）ロータリー奉仕デー開催しました。

午前7時00分より 約1時間 地域美化活動（清掃活動）

- ・カノラホール周辺・市役所周辺・蚕糸公園周辺
- ・岡谷RC、岡谷エコRC、ボーイスカウト、ガールスカウト（合計約80名）





ロータリー奉仕デー



10月17日(日)諏訪湖清掃
参加された皆様、お疲れ様でした



三井ガバナー補佐訪問 記念撮影

ニコニコボックス

牛山幸一 創業月です。よろしくお祈いします。

江黒寛文 10月5日、創業84年となりました。これからもよろしくお祈いします。

林 裕彦 ゴルフコンペ、皆様のお陰で優勝できました。ありがとうございました。

矢島 進 ゴルフコンペ、準優勝ありがとうございました。

今井康善・牛山幸一・太田博久・大滝祐吉・小口国之・小口 隆・小口智之・小口泰史・尾関秀雄・笠原新太郎・片倉克昭・上條英雄・北澤洋之介・佐伯克己・高木克彦・竹村一幸・中村文明・西澤 賢・濱 毅・林広一郎・林 裕彦・平沢清文・宮坂晃介・宮坂 伸・守屋麻里・矢島 貴・矢島 実・矢島雄一・山岡俊幸・山岸邦太郎・小口 功 諏訪グループガバナー補佐 三井新成様、ガバナー補佐事務局副幹事 小池富彦様、本日はよろしくお祈いいたします。

出席報告

会員数50名、出席者33名、出席率66.0%



2021-2022 年度RIテーマ
奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために
SERVE TO CHANGE LIVES



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために